個人情報開示等請求書

年 月 日

エヌシーオートメーション株式会社 総務課 御中

下記の必要事項をご記入し、必要な本人確認書類等を添付の上、ホームページに記載の「開示等の求め」の申出先宛に、ご郵送にてお送りください。郵送料はご請求者のご負担とさせていただきます。お客様ご本人の住所(ご本人等確認書類に記載の住所とさせていただきます。)を記載した返信用封筒を同封の上、封書にて上記記載の宛先までご郵送ください。なお、利用目的通知の請求および開示の請求の場合は、返信用封筒に800円分の切手を貼付下さい。

太枠内は必須記載事項となります。ご記入漏れのないようご注意ください。

	ふりがな	
ご本	氏 名	ED ED
人	生年月日	年 月 日
の 特 定	会社•部署名	
に係る	住 所	〒 -
情	電話番号	() -
報	本人確認書類	1 印鑑証明書(氏名欄に実印押印の場合) 2 運転免許証の写し 3 パスポートの写し 4 外国人登録証明書の写し 5 健康保険証の写し 6 年金手帳の写し 5 または6 の場合は、戸籍または住民票の写しも添付ください。

	ふりがな	
	代理人の	
代	氏 名	印
理		
人	代理人の	〒 -
の	住 所	
特	(事務所)	
定	電話番号	() -
に	代理人の区別	1委任による代理人 2親権者 3成年後見人
係	代理権確認書類	1実印押印の委任状および印鑑証明書
る		2 戸籍謄(抄)本 3 後見開始審判書または成年後見登記事項証明書
情		4その他 (
報	代理人の本人確	1印鑑証明書(氏名欄に実印押印の場合) 2運転免許証の写し
	認書類	3 パスポートの写し 4 外国人登録証明書の写し
		5 健康保険証の写し 6 年金手帳の写し
		5または6の場合は、戸籍または住民票の写しも添付ください。

(注)代理人が請求する場合のみご記入ください。

以下の1~4のいずれの請求であるか、該当する番号に 印をつけ、内容をご記入ください。

- 1. 個人情報保護法第24条第2項にもとづく利用目的通知の請求 (ご記入いただく内容はありません。)
- 2. 個人情報保護法第25条第1項にもとづく個人情報の開示の請求

開示請求を求めるのは、対象者についてのどのような内容の情報か、できる限り具体的にお書きください。

3. 個人情報保護法第26条第1項および第2項にもとづく個人情報の訂正等の請求

	11.5 1.64	1-1-H24	/A) = ~ () () = ·) () 0 ·	- M	V 11—10 V111 S 1 10 V	- HO
	Α	訂	正			
			訂正項目	内容(訂	「正前)	内容(訂正後)
請求に						
係る	В	追	加			
「「「」			追加項目		追加内容・	追加理由
請求に係る訂正等の方法の区分						
一法の公						
分	С	削	除			
			削除項目・内容			削除理由

(注) A ~ Cの該当する記号に 印をつけ、訂正項目・内容、追加項目・内容・理由、削除項目・ 内容・理由をご記入ください。 4. 個人情報保護法第27条第1項および第2項にもとづく個人情報の利用停止等の請求

利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得 B 消 去 利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得 C 第三者提供(事前の同意を得ない第三者提供)	Α	利用停止
B 消 去 利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用)
B 消 去 利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		
B 消 去 利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		
B 消 去 利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		不正の手段による取得
利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		1.TO 1 MICS OWIG
利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		
利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用) 不正の手段による取得		
不正の手段による取得	В	消 去
		利用目的達成に必要な範囲を超えた利用(目的外利用)
		オエの毛のに トス団/日
C 第三者提供(事前の同意を得ない第三者提供)		不止の手段による取侍
C 第三者提供(事前の同意を得ない第三者提供)		
C 第三者提供(事前の同意を得ない第三者提供)		
	<u></u>	第二者提供(事前の同意を得ない第二者提供)
	Ť	Name Harry / 2-112-5-1200 - 11/204 - Name Harry /
	<u> </u>	소차가 국고 한다는 그 다른 그 차 가 가 하는 가 있다. 그는 그 사 가 가 가 있다. 그 가 가 가 가 가 있다. 그 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가 가

(注) A~Cの該当する記号に 印をつけ、それぞれ内容および理由を具体的にご記入ください。